

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 ..... 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- \*賛美 ..... 150番
- \*交読文 ..... 62番
- \*使徒信条 ..... 会衆一同
- \*頌栄 ..... 155番
- 礼拝のための祈り ..... 働き人 川合ゆきえ
- 賛美 ..... The Holy City
- 聖餐式..... 281番
- メッセージ ..... 復活された主からの シャロームの息吹(ヨハネ 20:19-23)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 ..... 154番
- 献金感謝の祈り ..... パスター
- 報告と歓迎 .....
- \*主の祈り ..... 会衆一同
- \*祝祷 ..... パスター

祈禱課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

もし、神が\_\_\_の味方であるなら、だれが\_\_\_に敵し得ようか。ご自身の御子をさえ惜しまないで、\_\_\_のために死に渡されたかたが、どうして、御子のみならず万物をも賜わないことがあるのか。だれが、神の選ばれた\_\_\_を訴えるのか。神は\_\_\_を義とされるのである。だれが\_\_\_を罪に定めるのか。キリスト・イエスは、死んで、否、よみがえって、神の右に座し、また\_\_\_のためにとりなして下さるのである。だれが、キリストの愛から\_\_\_を離れさせるのか。患難か、苦悩か、迫害か、飢えか、裸か、危難か、剣か。「\_\_\_はあなたのために終日、死に定められており、ほふられる羊のように見られている」と書いてあるとおりでである。しかし、\_\_\_を愛して下さったかたによって、\_\_\_は、これらすべての事において勝ち得て余りがある。\_\_\_は確信する。死も生も、天使も支配者も、現在のもも将来のもも、力あるものも、高いものも深いものも、その他どんな被造物も、\_\_\_の主キリスト・イエスにおける神の愛から、\_\_\_を引き離すことはできない。(ローマ 8:31-39)

本日はイースター、私達のために十字架で死なれたイエス様が三日後に復活した事を記念する日である。イエス様は死に勝利し、よみがえられた。そのよみがえりのイエス様を信じる私達は、死んでも生きるのだ。

よみがえられたイエス様と真っ先に対面できたのは、ゴルゴダの道を泣きながらついて行くしか出来なかった、女達だった。イエス様はどんな人に現れて下さるか。それは、彼女達のようにイエス様を慕う人である。彼女達はイエス様が死んでから、安息日をはさんで一番最速の時間、「週の初めの日(主日)」の明け方早く、イエス様の遺体に防腐措置を施すため、香料を持って、墓に行った。墓の入り口を塞ぐ巨大な石や、ローマの封印、守っている番兵の心配はともかく、イエス様を慕う心に動かされて、墓に行った。しかし、その心配は全くちっぽけで無用だった。墓の番をしていた兵士達は死人のようになっており、封印は主の使いによって破られ、大きな石は脇へころがされていた。そもそもイエス様は復活して、墓の中には、いなかったのだ。イエス様の復活のいのちは、サタンや人が力を合わせて揉みけそうとしても、決して押しとどめられず、必ず生え出でてくるものなのだ。

弟子達は、イエス様が逮捕されて十字架につけられ死んだという事を見て絶望し、閉じ籠っていたが、そこへ女達が来て、見たことを説明した。イエス様の墓は空っぽで、しかも生きているイエス様と出会った事を。しかし弟子達には、それがたわごとのように思われた(ルカ 24:11)。彼らは、弱かったのである。しかし、「キリストを慕う弱い人」は、憐れみを受ける。この弱く小さな交わりの中に、復活の主が現れた。『その日、すなわち、一週の初めの日の夕方、弟子たちはユダヤ人をおそれて、自分たちのおる所の戸をみなしめて、イエスははいつてきて、彼らの中に立ち、「安かれ」と言われた。』(ヨハネ 24:11) 復活のイエス様は、全て、主を慕っている人の中に入って来て「安かれ(エイレーネー:平和、和合、安全、健康、へブル語のシャロームに相当)」と言われる。たとえその人が弱く、脅え、出入りを固く閉ざしていても。

シャロームという言葉はユダヤ人の挨拶言葉で、広範な意味があり、祝福の総称とも言える。シャロームは、平安の意味の挨拶言葉であると、よく知られているが、平和である事、安息である事を願う言葉であり、経済や子宝の繁栄、健やかである事、その他、全ての面で満ち足り、充足し、満足し、知恵に満たされ、あらゆる悪や、災いから救われ、敵や悪に対し勝利する事を、願い求める言葉でもある。『願わくは主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安(シャローム)を賜われるように』(民数記 6:26) この祝福は、主がその眼差しを向け、支持し、家庭も経済も、知恵も力も、あらゆる面で充足し、健やかで、平安で、あらゆる面で守られ、勝利するよう、主があらゆる面で応援して下さい、という祈りである。イエス様は弟子達に、全ての面においてシャロームであれ、と祝福し、次に彼らを「遣わされる者」として任命される。『イエスはまた彼らに言われた、「安かれ。父がわたしをおつかわしになったように、わたしもまたあなたがたをつかわす」。そう言って、彼らに息を吹きかけて仰せになった、「聖霊を受けよ。」』(21-22 節) 主の息は神の霊であり、いのちを得させる力がある。主は人を創る時、御手でちりをこね、形作り、それに息を吹きこまれた。それによって人は生きものとなり、神に似たものとして、活動するようになった。最初の人アダムは失敗したが、第二のアダムであるキリストは、主を慕い求める全ての人に入って来て、シャロームと言われ、息を吹きかけられ、キリストの使者として任命され、働き人として全世界へ遣わされる。

こうして弟子達は、それ以降、あちこちぶつかりながらであっても、揺るがされない信仰を与えられ、勝利者の道を歩いていく。勝利者とは、患難や苦しみに遭わない者でも、迫害する者を圧倒する者でもない。十字架によって世に対し、死に対し、サタンに対し、圧倒的な勝利を得られたキリストに愛されている者であり、その人は患難や苦しみ、迫害、飢え、裸、危険、剣にあっても圧倒的な勝利者となる。(ロマ 8:31-39) イエス様の復活のいのちは、大波のように押し寄せて死を圧倒的に飲み込み、いのちで溢れさせる。(1コリント 15:54-57) 復活の主を祝うイースターのこの時、死も、呪いも、病も、貧しさも、あらゆる問題も、復活の主の息吹により、主のいのちで飲み込む皆さんでありますように！ イエス様の名前によってシャローム！

# 横浜天声キリスト教会

## 礼拝 週報

### 集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

#### 日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝  
食事/フェローシップ 12:00～  
2部礼拝(韓国語通訳有) 14:00  
聖書の学び会(詩篇) 15:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

#### 日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～  
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～  
火～木 夜の祈祷会 19:30～

#### 水曜集会

1部 13:00～  
2部 19:30～

### アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で  
聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



モバイルサイト

